



システム開発科

追加 募集要項

対 象 者	<p>※次のすべての条件を満たす方</p> <p>①求職者及び離職者で、公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示が受けられる方</p> <p>②概ね55歳未満の方</p> <p>ただし、55歳以上の方であっても、有期労働契約による非正規雇用労働など、不安定就労の期間が長い方や、安定した就労の経験が少ないことにより、能力開発機会が乏しかった方、又は出産・育児等により長期間離職していた方などは応募が可能です。</p> <p>③国家資格等、高い知識及び技能を習得し、正社員就職を希望する方</p> <p>④当該訓練コースを修了し、対象資格等を取得する明確な意思を有する方</p> <p>⑤ハローワークにおける職業相談において、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを受け、職業経験の棚卸し及び職業生活設計等の結果、当該訓練の受講が必要と認められる方</p> <p>⑥過去に当該訓練コース及び1年以上の公共職業訓練を受講したことがない方</p> <p>⑦高等学校・高等専修学校を卒業した方（以下の※は対象外）、高等学校卒業程度認定試験に合格した方</p> <p>※新規学卒者（R6.3月卒）及び学卒未就職者（R5.3月卒）で、受講申込時点で学校卒業1年以上経過していない方は対象外となります。なお、「学卒未就職者」とは、学校卒業後に1度も雇用保険被保険者の要件に該当する就業を経験したことがない方をいいます。</p>
訓 練 期 間 (2 年)	<p>令和6年4月8日（月）～令和8年3月13日（金）</p> <p>月曜日～金曜日 9:00～16:50</p>
募 集 人 数	<p>4名（2月24日に実施する入校試験の結果により、募集人員が少なくなることがあります。）</p>
費 用	<p>受験料及び受講料無料 ※下記のテキスト代等は自己負担となります。</p>
訓 練 実 施 校	<p>高知開成専門学校</p> <p>〒780-0945 高知市本宮町65番地7 ソフトウェア団地内 （TEL：088-850-0200）</p>
募 集 期 間	<p>令和6年3月1日（金）～令和6年3月12日（火）</p>
申 し 込 み	<p>①公共職業訓練受講申込書（写真貼付：正面上半身脱帽・3ヶ月以内撮影・縦4cm×横3cm） →公共職業安定所窓口にて申込み、提出</p> <p>②訓練実施校の入学願書</p> <p>③【出身高等学校卒業証明書】及び【調査書又は成績証明書】</p> <p>④受験票・受付票（本校指定用紙） （②～④は、本人→高知開成専門学校まで持参若しくは書留郵便 3/12 必着）</p>
説 明 会	<p>学校見学・個別相談を平日（月曜日～金曜日）の9時～17時で随時実施しています。 事前に（TEL：088-850-0200）までご連絡ください。</p>
入 校 試 験	<p>令和6年3月16日（土）（9:00～受付） 9:30開始</p> <p>場所：高知開成専門学校 高知市本宮町65番地7（TEL：088-850-0200）</p> <p>* 書類審査・面接試験を実施します。 * 面接を行いますので、面接に適した服装でおいでください。 * 駐車場は使用できませんので、公共交通機関をご利用ください。</p>
合 否 発 送 日	<p>入校試験日後10日以内に、本人自宅あてに郵送します。電話問合せには答えられません。</p>
※テキスト代等 (2年間の自己負担額) 合計334,000円)	<p>受講料は無料です。但し、補助活動費・後援会費として、以下(1)～(8)の自己負担が必要です。（計167,000円/年、納入時期：4月末）本校では集金事務を安全・確実に行い、かつ、ご家庭において予定が立てやすいように、1年間に必要とされる諸経費の見積金額をあらかじめお預かりしておき、支出のたびにコンピュータで処理し、各種検定受験料については年度末に明細金額を提示したうえで精算します。</p> <p>(1) タブレットPC (2) 実験実習費 (3) テキスト代90,000円程度 (4) 各種資格・検定受験料 (5) 健康診断費用 (6) 消耗品費 (7) その他の経費 (8) 後援会費</p>
そ の 他	<p>訓練実施校には駐車場はありません。遠方の方には、学生契約マンションを紹介します。 入校後は、訓練実施校の規則等を守ってください。</p>
注 意	<p>この訓練は、令和6年度高知県当初予算が議決されなかった場合は中止します。</p>

訓練科名	システム開発科	就職先	システムエンジニア プログラマー	
施設名（市町村）	高知開成専門学校（高知市）			
訓練目標	最新のシステムを構築する技術やC言語を中心とした様々な言語や論理的思考力を修得する。			
仕上がり像	企業が求める技術や知識を身に付け、IT業界で活躍できる人材を目指す。			
必修科目	科目	訓練の内容	時間	
	事行	企画実践Ⅰ	企画実行力、協調性、責任感の養成	30
		企画実践Ⅱ		30
	学 科	社会コミュニケーション論Ⅰ	企業が求める社会力やコミュニケーション力	120
		社会コミュニケーション論Ⅱ		120
		コンピュータ概論Ⅰ	システム設計・開発・運用に関する知識・技術	150
		アルゴリズム		120
		情報基礎Ⅰ	サテファイ情報処理技術者能力認定試験対策	30
		午前免除対策		60
		C言語	C言語の基礎知識・実習	90
		情報処理研究Ⅰ		150
		PC基礎知識	PCおよび周辺機器の基礎知識・技術	30
		プログラム基礎		120
国家試験直前対策	サテファイ修了試験・IPA修了試験対策	30		
科 目	コンピュータ概論Ⅱ	システム設計・開発・運用に関する知識・技術	150	
	国家試験言語対策		90	
	情報処理研究Ⅱ	応用情報技術者・基本情報技術者の試験対策	150	
	PC応用知識		30	
実技	MS Office 実習Ⅰ	Excel、Word、PowerPointの操作技術・演習	60	
	MS Office 実習Ⅱ		60	
	就職研修Ⅰ	ビジネスマナー・履歴書作成・面接練習	60	
	就職研修Ⅱ		60	
	J a v a	J a v aの基礎とプログラミング	120	
	H T M L 5		60	
	プログラム実務	プログラミング実践・技術の向上	120	
	選択科目		240	
		総合計時間	2,280	
就職支援内容	年3回実施している就職研修では、ビジネスマナーの基礎から自己分析・企業分析や履歴書作成、面接対策までを実践形式で教育指導する。また、社会コミュニケーション論の授業では、本校のオリジナル教材である『開成就活論』や『開成社会論』を活用し、社会人基礎力や企業で活躍できる人材像を学び、卒業後も企業で活躍できる人材を目指す。学校求人は、学生支援センターやホーム運営の中で学生に周知するとともに、学生が受験を希望する企業が決めれば、面談と履歴書作成、面接指導を行い、就職内定に向けた就職支援を行う。			
その他、学校行事（スポーツ大会、校外研修、ボランティア活動など）				
目標とする各種資格検定等	必修資格：職業実践専門課程修了（情報処理） 目標資格：基本情報技術者試験、情報処理技術者能力認定試験、Word・Excel・PowerPoint・Access・Web検定、ビジネス能力検定など			

お知らせ

- ▶雇用保険受給資格者以外の方で、一定の要件を満たす方に「職業訓練受講給付金」が支給される制度があります。
- ▶給付金の支給を受けるためには、訓練受講中にハローワークの就職支援を受ける必要があり、ハローワークへの来所日が指定されています。（注：来所を拒否した場合は、給付金が不支給となります。）
- ▶指定来所日は、1ヶ月毎に1回あり、本コースの指定来所日は、該当者に別途お知らせします。